

普及活動

(1) 公開講演会

調査研究の結果を一般に公表する一端として毎年春と秋に行っており、最近の講演は次のとおりである。

講演回数	演 題	講演回数	演 題
第51回 (57.5.29)	藤原宮その後 —廃都後その土地再開発について— 飛鳥石神遺跡の発掘調査	第53回 (58.5.21)	7世紀における同范軒瓦について 高句麗の都城
第52回 (57.11.20)	伝統的町並の再生 奈良三彩の造形意匠について	第54回 (58.11.19)	飛鳥の氏寺—山田寺を中心に— 古代庭園の植栽について

(2) 現地説明会

発掘調査を行った現地を一般に公開し、調査研究の成果を公表している。

説明会 年 月 日	発掘調査場所	説明会 年 月 日	発掘調査場所
57. 6.19	石神遺跡	58. 7.16	山田寺跡東回廊発掘調査現地見学会
6.26	平城宮跡第139次	9.10	平城宮跡第152次
10.30	山田寺跡	10.15	石神遺跡
11.27	桧隈寺跡	11.12	藤原宮跡第37次
12.18	平城宮跡第140次	12.24	平城宮跡第153次
58. 3. 5	平城宮跡第146次	59. 1.26	称徳天皇山荘伝承地発掘調査現地見学会
6.18	平城宮跡第149次	~ 27	
7. 2	平城宮跡第150次	3.24	平城宮跡第154次

(3) 刊行物

イ、学 報

年度	名 称	年度	名 称
1954	第1冊 仏師運慶の研究	1971	第21冊 研究論集Ⅰ
	第2冊 修学院離宮の復原的研究	1973	第22冊 研究論集Ⅱ
1955	第3冊 文化史論叢	1974	第23冊 平城宮発掘調査報告Ⅵ
1956	第4冊 奈良時代僧房の研究		第24冊 高山一町並調査報告一
1957	第5冊 飛鳥寺発掘調査報告	1975	第25冊 平城京左京三条二坊
1958	第6冊 中世庭園文化史		第26冊 平城宮発掘調査報告Ⅶ
	第7冊 興福寺食堂発掘調査報告		第27冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅰ
1950	第8冊 文化史論叢Ⅱ		第28冊 研究論集Ⅲ
	第9冊 川原寺発掘調査報告		第29冊 木曾奈良井一町並調査報告一
1960	第10冊 平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告	1976	第30冊 五条一町並調査の記録一
1961	第11冊 院家建築の研究	1977	第31冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅱ
1962	第12冊 巧匠安阿弥陀仏快慶		第32冊 研究論集Ⅳ
	第13冊 寝殿造系庭園の立地的考察		第33冊 イタリア中部の一山岳集落における 民家調査報告
	第14冊 唐招提寺蔵「レース」と「金亀舎利塔」 に関する研究		第34冊 平城宮発掘調査報告Ⅸ
	第15冊 平城宮発掘調査報告Ⅱ	1978	第35冊 研究論集Ⅴ
1963	第16冊 平城宮発掘調査報告Ⅲ		第36冊 平城宮整備調査報告Ⅰ
1965	第17冊 平城宮発掘調査報告Ⅳ	1979	第37冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅲ
	第18冊 小堀遠州の作事		第38冊 研究論集Ⅵ
1967	第19冊 藤原氏の氏寺とその院家	1980	第39冊 平城宮発掘調査報告Ⅹ
1969	第20冊 名物裂の成立	1981	第40冊 平城宮発掘調査報告Ⅺ

口 史 料

年度	名	称	年度	名	称
1954	第1冊	南無阿弥陀仏作善集(複製)	1978	第14冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅴ
1955	第2冊	西大寺教尊伝記集成	第15冊	東大寺文書目録第一巻	
1963	第3冊	仁和寺史料 寺誌編一	1979	第16冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅵ
1964	第4冊	俊乗坊重源史料集成	第17冊	平城宮木簡三 図版・解説	
1966	第5冊	平城宮木簡一 図版	第18冊	藤原宮木簡二 図版・解説	
1967	第6冊	仁和寺史料 寺誌録二	第19冊	東大寺文書目録第二巻	
1969	第7冊	平城宮木簡一 解説(別冊)	1980	第20冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅶ
1970	第7冊	唐招提寺史料一	第21冊	東大寺文書目録第三巻	
1974	第8冊	平城宮木簡二 図版・解説	1981	第22冊	七大寺巡礼私記
	第9冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅰ	第23冊	東大寺文書目録第四巻	
1975	第10冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅱ	1982	第24冊	東大寺文書目録第五巻
1976	第11冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅲ	第25冊	平城宮出土墨書土器集成Ⅰ	
1977	第12冊	藤原宮木簡一 図版・解説	1983	第26冊	東大寺文書目録第六巻
	第13冊	日本美術院彫刻等修理記録Ⅳ			

八、飛鳥資料館図録

二 基準資料

年度	名	称	年度	名	称
1976	第1冊	飛鳥白鳳の在銘金銅仏	1973	第1冊	瓦編1 解説
	第2冊	飛鳥白鳳の在銘金銅仏 銘文篇	1974	第2冊	瓦編2 解説
1977	第3冊	日本古代の墓誌	1975	第3冊	瓦編3
1978	第4冊	日本古代の墓誌 銘文篇	1976	第4冊	瓦編4
	第5冊	古代の誕生仏	1977	第5冊	瓦編5
1979	第6冊	飛鳥時代の古墳—高松塚とその周辺—	1978	第6冊	瓦編6
1980	第7冊	日本古代の鷗尾	1979	第7冊	瓦編7
1981	第8冊	山田寺展	1980	第8冊	瓦編8
1982	第9冊	高松塚拾年	1983	第9冊	瓦編9
1983	第10冊	渡来人の寺—檜隈寺と坂田寺—			
	第11冊	飛鳥の水時計			
	第12冊	小建の建築世界—一輪から瓦塔まで—			

六、地 図 (大梯尺図、縮尺1:1,000、航空写真より図化)

区 分	図化面積	図 化 地 域
平城京地域	67	押熊、桑原、中山、外山、盾列、渋谷、赤井谷、秋篠寺、山陵、西畑、歌姫、コナベ、ウワナベ、黒髪山、佐保山、船若寺、野神、西大寺、平城宮(一)(二)、法華寺、不退寺、佐保、法蓮、東大寺(一)(二)、宝来、菅原、尼ヶ辻、北新、田村、蔵ノ町、三条、興福寺、春日野、平松、唐招提寺、六条、柏木、八島田、大安寺(一)(二)、京終、元興寺、紀寺、新薬師寺、大池、薬師寺、西ノ京、杏、八条、神殿、肘塚、大職冠、西市、観音寺、羅城門、西九条、東九条、北永井、登坂、野垣内、下三橋、上三橋、北ノ庄、今市、帯解
下ッ道地域	45	大師、若槻、美濃庄、井戸野、池田、蔵之庄、番条、中城、登志院、馬司、伊豆七条、南八条、中、宮堂、二階堂、西嘉幡、嘉幡、庵治、溝幡、石見、唐古、八尾、鍵、田原本、阪手、秦ノ庄、南阪手、多、笠縫、新口、西垣内、額田部、額田部北方、穴闇、長楽、保田、唐院、沢、大野、小柳、大場、乙木(一)(二)、佐保庄、竹之内
飛鳥藤原地域	43	木原、耳成山、常盤、西之宮、今井(一)(二)、小房、鴨公、高殿北部、膳夫、木殿、飛驒、高殿、香久山、池展、久米寺、丈六、田中、雷、奥山、山田寺、鳥屋、益田池、見瀬、和田、豊浦、飛鳥寺、八釣、越、野角、立部、橋寺、岡寺(一)(二)、真弓、桧前、上平田、祝戸、坂田、観覚寺、栗原、大根田、東常門
計	155	

その他、編集図(縮尺1:2,000)

平城宮跡、藤原宮跡、藤原京(三)(四)、五条野、飛鳥、若槻荘、池田荘、小東荘、乙木荘

へ、年報

1958～1983 毎年1冊 計26冊

ト、埋蔵文化財ニュース

1975～1983 毎年数冊 計46冊